

情報公開用文書（足柄上病院で実施する医学系研究）

1. 研究課題名

人工肛門閉鎖時の創閉鎖方法に関する多施設共同前向き観察研究

2. 研究の対象

研究機関の長の実施許可日以降 2027 年 12 月までの間に、下部消化管悪性腫瘍（直腸癌、GIST、NET など）または良性疾患（穿孔、炎症性腸疾患など）に対する手術後に造設された一時的回腸人工肛門を造設し、予定通り閉鎖術を行う 18 歳以上の患者。

3. 研究概要

人工肛門閉鎖における皮膚閉鎖法の最適化を目的とし、gunsight skin closure が環状縫合+NPWT と比較して創傷治癒、SSI、疼痛、QOL の点で遜色がないことを確認する。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

研究のために新たに収集する情報としては、術後疼痛の評価（術後 1 - 5 日目）、QOL に関するアンケート（術後 30 日、術後 60 日）（3. 3 参照）創部の写真撮影（手術直後、術後 2 週間、術後 30 日、術後 60 日）である。通常診療に沿って行われる観察研究であり、本研究のために参加する対象に不利益や危険が伴うことはない。

5. 外部への試料・情報の提供

登録された患者さんのデータは、当施設の研究責任者にて厳重に保管・管理されます。学会発表に使わせていただく可能性もありますが患者個人が特定されることはありません。

6. 研究組織

研究機関名	責任者	職名	住所	連絡先
神奈川県立足柄上病院	三箇山 洋	外科部長補佐	〒258-0003 足柄上郡松田町 松田惣領 866-1	0465-83-0351

7. 問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。

照会先および研究への利用を希望されない場合の連絡先：

研究責任者：神奈川県立足柄上病院 外科部長補佐 三箇山 洋

住所：〒258-0003 足柄上郡松田町松田惣領 866-1

電話番号：0465-83-0351